

補助金評価シート

区分	重点 (重点以外)	補助根拠	法令補助 ・ (その他補助)	開始時期	平成29年4月1日	終期	令和2年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	新潟市交通安全母の会補助金 新潟市交通安全母の会は、家庭から交通事故の被害者も加害者も出さないために家庭を通して交通安全意識の普及活動等を実施し、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止に向けた活動を行っており、その事業費の一部を補助する。						
款・項・目	総務費・総務管理費・交通安全対策費						
所属等	市民生活部 市民生活課 安心・安全推進室 電話：025-226-1113						

年 度		平成29年度（1年目）		平成30年度（2年目）		令和元年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	150		100		0	
	決算(千円)	150		100		0	
補 助 率		89.3%		88.8%		—	
目 標		交通事故件数を毎年50件以上減少させる。 <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	100.0%	△ 124	100.0%	△ 147		
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		総会資料等					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	○
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> 事業者の会費だけでは財源確保が難しいため、補助率1/2以内とすることはできない。 <g～hにおける取組>			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること					
市内の交通事故発生状況は平成17年をピークに交通事故総数及び死者数が減少傾向にあり、全体として交通環境の改善が進んでいる。交通安全対策にかかる各事業が効果をあげつつある状況をふまえ決定したものの。					